



第12回日本ゲノム微生物学会 若手賞を受賞

【受賞者】 清家泰介さん(本学卒業生)

賞 状

第12回 日本ゲノム微生物学会 若手賞

国立遺伝学研究所系統生物研究センター

清家 泰介 殿

あなたは分裂酵母において性フェロモンとその受容体の変異により野生集団から生殖隔離された新しい生殖群が生まれることを実験的に示すという画期的な成果を挙げさらに実際自然界においてそうしたメカニズムで生殖隔離が起こるかをゲノムの研究手法で追求するという独創的な研究を進められています
こうしたこれまでの研究を称えらるとともに今後の一層の発展を祈念して若手賞を贈り顕彰いたします

平成30年3月6日

日本ゲノム微生物学会

会長 仁木宏典



2018年3月6日、清家泰介さんが「第12回日本ゲノム微生物学会若手賞」を受賞しました。

この賞は、ゲノム微生物学の推進と、微生物学の新しい研究分野に従事する研究者の育成を目的に、優れた研究成果を上げた若手研究者に授与されます。

清家さんは、「酵母菌を用いて、フェロモン系が生殖隔離を引き起こすメカニズム」について研究を行っており、その研究の成果が称えられ、受賞されました。



[日本ゲノム微生物学会webサイト](#)